

各 位

本 社 所 在 地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 12 番 8 号
 上 場 会 社 名 株式会社サニーサイドアップ
 代 表 者 代表取締役社長 次原 悦子
 (コード番号：2180)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 白 井 晃
 電 話 番 号 03 - 6825 - 3233

平成 20 年 6 月期の業績見通しについて

平成 20 年 6 月期 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日) における当社の通期業績見通しは、次のとおりであります。

【通期・連結】

(単位：百万円・%)

項目	平成 20 年 6 月期 (見込み)			平成 19 年 12 月中間期 (実績)		平成 19 年 6 月期 (実績)	
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	金額	構成比
売 上 高	6,787	100.0	133.5	2,864	100.0	5,085	100.0
営 業 利 益	361	5.3	171.1	155	5.4	211	4.2
経 常 利 益	298	4.4	103.8	122	4.3	287	5.6
当 期 純 利 益	150	2.2	138.9	71	2.5	108	2.1
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	228 円 97 銭			2,190 円 37 銭 (109 円 51 銭)		3,347 円 99 銭 (167 円 39 銭)	

【通期・単体】

(単位：百万円・%)

項目	平成 20 年 6 月期 (見込み)			平成 19 年 12 月中間期 (実績)		平成 19 年 6 月期 (実績)	
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	金額	構成比
売 上 高	3,357	100.0	127.4	1,431	100.0	2,636	100.0
営 業 利 益	223	6.7	133.0	106	7.5	167	6.4
経 常 利 益	228	6.8	139.5	106	7.4	163	6.2
当 期 純 利 益	117	3.5	300.1	66	4.6	39	1.5
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	178 円 77 銭			2,025 円 34 銭 (101 円 26 銭)		1,210 円 01 銭 (60 円 50 銭)	
1 株 当 たり 配 当 金	34 円			-		350 円 (17 円 50 銭)	

- (注) 1. 平成 19 年 6 月期及び平成 19 年 12 月中間期の 1 株当たり当期純利益は、それぞれ期中平均発行済株式数により算出しております。平成 20 年 6 月期 (見込み) の 1 株当たり当期純利益は、予定期末発行済株式数 656,000 株により算出しております。なお、当社は上場予定日が平成 20 年 9 月 5 日であることから、当該算出にあたっては、募集株式発行は勘案しておりません。
2. 当社は、平成 20 年 3 月 21 日付で普通株式 1 株につき 20 株の株式分割を行っております。そこで、株式会社大阪証券取引所の引受担当者宛通知「上場申請のための有価証券報告書の作成上の留意点について」(平成 20 年 4 月 9 日付大証上場第 22 号) に基づき、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の 1 株当たり指標の推移を () 内に記載しております。

ご注意：この文章は、当社の平成 20 年 6 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
 投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行届出目論見書 (ならびに訂正事項分)」をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

【平成 20 年 6 月期業績見込の概要】

【連結】

(売上高)

P R 事業では、レギュラー案件においては、既存クライアントの継続や新規クライアント獲得など順調な受注があり、スポット案件においても、積極的な企画提案に対して順調な受注が得られたため、売上高が増加いたしました。

マネジメント事業においては、既存契約アスリート等の順調な売上その他、上田桃子等の新規アスリートとの契約締結も寄与し、売上高は順調に推移しました。

コンテンツ開発事業においては、各種イベントの企画が順調に受注、実施されたことにより、売上高が大きく伸びました。

S P 事業では、各種 S P 企画に対する受注が順調に推移したことに加え、新規クライアントの獲得や O E M 案件の受注獲得に成功したことにより、売上高が大きく伸びました。

以上を主因として、売上高は前期比 133.5% の 6,787 百万円となる見込であります。

(売上総利益)

売上高の伸びに伴い売上原価の増加が見込まれておりますが、増収により売上総利益は前期比 118.2% の 1,327 百万円となる見込であります。

(販売費及び一般管理費)

人員増加により給与手当が前期比 123.9% の 252 百万円となる見込等により、販売費及び一般管理費は前期比 105.9% の 966 百万円となる見込であります。

(営業外収益・費用)

営業外収益として、生命保険解約返戻金 9 百万円、為替差益 8 百万円、負ののれん償却額 6 百万円等含み、40 百万円を見込んでおります。また、営業外費用としては、期中に解約したデリバティブ損失 64 百万、支払利息 20 百万円を含む 103 百万円を見込んでおります。

(特別利益・損失)

特別利益及び損失は、軽微な金額のみの発生を見込んでおります。

【単体】

(売上高)

P R 事業では、レギュラー案件においては、既存クライアントの継続や新規クライアント獲得など、順調な受注があり、スポット案件においても、積極的な企画提案に対して順調な受注が得られたため、売上高が増加いたしました。

マネジメント事業においては、既存契約アスリート等の順調な売上その他、上田桃子等の新規アスリートとの契約締結も寄与し、売上高は順調に推移しました。

コンテンツ開発事業においては、各種イベントの企画が順調に受注、実施されたことにより、売上高が大きく伸びました。

以上を主因として、売上高は前期比 127.4% の 3,357 百万円となる見込であります。

(売上総利益)

売上高の伸びに伴い売上原価の増加が見込まれておりますが、増収により売上総利益は前期比 107.1% の 735 百万円となる見込であります。

(販売費及び一般管理費)

人員増加による給与手当の増加が前期比 115.3% の 119 百万円となる見込があるものの、経費削減に勤めたことにより販売費及び一般管理費は前期比 98.7% の 511 百万円となる見込であります。

ご注意：この文章は、当社の平成 20 年 6 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行届出目論見書（ならびに訂正事項分）」をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

(営業外収益・費用)

営業外収益として、生命保険解約返戻金 9 百万円、法人税等還付加算金 2 百万円等含む 24 百万円を見込んでおります。また、営業外費用としては、支払利息 8 百万円を含む 19 百万円を見込んでおります。

(特別利益・損失)

特別利益及び損失は、軽微な金額のみの発生を見込んでおります。

以上

ご注意：この文章は、当社の平成 20 年 6 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行届出目論見書（ならびに訂正事項分）」を
ご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。